

Campus Today



松本歯科大学

発行所 学校法人 松本歯科大学

長野県塩尻市広丘郷原1780

☎ (0263) 52-3100

www.mdu.ac.jp

1部60円

学生有志が児童に歯の大切さを伝える

歯科指導を通し地域社会に貢献 子どもとのコミュニケーションを実践で学ぶ

歯学部第1、第2学年の学生有志は12月6日(水)と13日(水)の両日、塩尻市教育委員会の要請により、塩尻児童館と広丘児童館において、小学校1〜4年生約140人に歯の大切さを伝えるボランティア活動を行った。学生たちは工夫を凝らしたスライドやビデオを流してむし歯の怖さを解説し、質問を投げかけながらクイズ形式で児童たちの関心を惹き、「大切な歯を守りましょう」と呼びかけた。

第1学年の学生有志は、昨年7月から増田裕次教授を窓口として、地域連携から塩尻市立広陵中学校において学習指導を行う講師ボランティアを行っており、同校の教員や生徒から好評を得ている。今回も同校学校支援コーディネーターの仲立ちにより、本学社会貢献・地域連携推進センター副センター長の

増田裕次教授を窓口として、地域連携を推進する本学が塩尻児童館と広丘児童館での歯科指導に協力することとなった。ボランティア活動に参加したのは、第1学年の長尾将平君、千野文子さん、第2学年の細野恭希君。3人は、授



クイズ形式で児童たちに問いかける長尾君

電気自動車用急速充電器を新設

充電時間が短縮され利便性が向上

環境に配慮した電気自動車(EV(Electric Vehicle))と呼ばれ、地球温暖化抑制に貢献する次世代のエコカーとして注目を集めている。EVは搭載されている電池に蓄えた電気でモーターを駆動させて走行するため、従来のレシプロエンジンのような走行時の二酸化炭素等の大気汚染物質の排出がない。

本学では昨年1月のEV用普通充電設備3基の導入に続いて、このたび新たに「EV用急速充電器」を病院北側駐車場に1基設置した。

EVの充電インフラに係る設備は一般家庭でも設置できる「普通充電設備」と短時間で充電できる「急速充電設備」に大



新設された急速充電設備

別される。

今回導入された急速充電器は短時間で充電する必要がある場所への設置を想定しており、バッテリーが空の状態から30分で80%充電ができ、普通充電器に比べ充電時間が大幅に短縮され

今回の導入にあたっては、昨年の普通充電設備同様にエネルギーバンク株式会社の協力のもと、次世代自動車充電インフラ整備促進事業補助金を受けて行われ、設置費用の負担軽減が図られた。

日本充電サービス(NCS)と一般提携しており、NCSのチャージスルゾウログの入った充電会員カードで利用が可能である。また、30分500円で充電カードの貸し出しサービスも行っており、クレジットカード払いの利用も可能である。

今後のEVユーザーの拡大にあわせ、電欠に対する緊急時対応としての役割も果たし、大きく利便性が向上した。

2月はまだ冬の勢力の方が強いが、次第に低気圧の去来が激しくなってくる。低気圧が南岸沿いを東進すると太平洋側の地方には雨から雪を降らせる。低気圧が日本海を進むと南日本は「春一番」となつて南風が吹き気温も上がる。注意すべきは山のナダレ事故である。しかし、1977年の17日には、南西諸島に雪が降ったことがあった。大新聞では「南の島に雪」の見出しで大々的に報じられた。これが日本の雪の南限で、鹿児島にも大雪警報が出された。

19日は雪が雨に変わるといわれる暦の「雨水」。しかし皮肉にもこの日は東京では雪の降りやすい特異日に当たっている。太平洋側に雨や雪が降りやすくなったことは春が自分の出番を求めて活動を始めたしるしである。今まで高気圧の居座っていた大陸にも低気圧が発生するようになって北半球の舞台役者は冬から春へ入れ替わる。

業の合間を縫って事前にミーティングを重ね、歯科指導の内容を話し合った。歯の大切さをアピールするスライドの作成では難しい漢字の使用を避け、写真やイラストを大きく表示するなど、子どもたちにも分かりやすく伝わるように工夫した。また口腔細菌学講座の協力により、口腔内細菌を爪楊枝で採取し、顕微鏡で観察するという一連の流れをビデオ「ばいきんのかんさつ」として制作した。

13日の広丘児童館でのボランティアには第2学年の宮澤美咲さんもアシスタントとして加わり、児童らと交流した。増田教授は本学で普及推進している「カムカムメニュー」を写真つきで紹介し、よく噛んで食べることで食べ物を意識し、脳がしっかりと働くことを説いた。

学生らは自己紹介の後、歯の数や形をクイズ形式で児童らに問いかけ、歯垢について平易な言葉で説明した。そして口腔内細菌を観察するビデオを映し、「みなさんの口の中には、長いものや丸いもの、いろいろな形のバイキンがいます」と明かすと、児童らは驚きの声をあげた。さらに糖分を摂るとむし歯になりやすくなることや、酸が歯を溶かすことなどを丁寧に説明し、「むし歯にならないように毎日しっかりと歯を磨いてください」と締めくくった。

発表を終えた学生たちは、「問いかけに対し児童全員が大きな声で答えてくれたので、むし歯の怖さや歯の大切さがうまく伝えられたと思います」「顕微鏡で細菌を観るのは自分たちの勉強にも役立ちました」「きちんと理解してもらえよう言葉づかいを意識した発表ができ、貴重な経験となりました」など感想を語った。今回は歯科指導を通して、子どもとのコミュニケーションや分りやすく伝えるための表現方法などを実践で学ぶ良い機会となった。



ビデオに出演した細野君(左)と千野さん



制作したビデオを上映

お天気歳時記

元日本気象協会調査役
お天気コンサルタント

あり賀 淳し

「さあ、さまざまな形をした白い黄ばんだ雲が、あたかも春を先駆けるようにかすかに風に送られる」(高崎藤村の「千曲川スケッチ」)。2月ごろ現れる積雲(綿雲)をいったものだろう。日差しは日毎に濃さを増し、日足も伸びてくる。季節変化の大元である太陽は着実に春に向かっていくのだが、その効果が現れるのはまだ一カ月はかかる。しかし晴れた日には光で熱せられて空のあちこちに積雲がわきやすくなってくる。これを「好晴積雲」と呼んで2月に発生率が高くなる。上空に寒気が入っていると特に発生しやすいが、まだ上昇気流の弱い時期なので形はよくない。

主張

名画で楽しむギリシア神話 ⑪

ある国の王に3人の娘がいた。いずれも美人だったが、とりわけ末娘のプシケの美しさは、筆舌にも尽くせぬほどで、人びとは「美の女神アプロディテ（ヴィーナス）さまをも上回る」と崇め、一目でも拝もうと王宮に詣でる行列ができた。（図1）

無責任な噂でも、嫉妬深い女神の耳に入れば恐ろしいことになる。立腹したアプロディテは、不遜な人間たちに罰を与えて懲らしめることにした。

すなわち、王国にはさまざまな災害を生じさせ、生意気な小娘プシケには、息子のエロス（キューピット）の恋の矢の力で、醜く卑しい男との不幸な結婚をさせようとしたのである。母神の命令で王宮を訪れたエロスだったが、眠っていたプシ



図1：Giordano

プシケを崇拜する人々。雲上には不遜な人間たちに立腹するアプロディテとエロス

ひとりぼっちで震えていた。いつの間にか、よい香りがしたかと思うと、何者かが彼女にそっと口づけをした。（図3）夢見心地となったプシケを、



図2：Burne-jones

プシケの愛らしさに見とれたエロスは、恋の矢を取り落とし、自分の足を傷つけてしまった。



図3：Gerard

プシケをそっと抱きかかえるエロス。神の姿は人には見えない。

下機能リハビリセンター長である配島弘之教授の挨拶から始まり、巨島先生には「脳梗塞による摂食嚥下障害」のテーマで病態からそれぞれの症状、訓練方法、その後の経過を臨床経験症例から写真や動画を通して分かりやすく講演していただいた。講演内の症例に似通った状態に悩んでいる職種の方は多かったようで、日ごろの疑問や対応方法などを質問される方が多くみられた。

山本先生は「Parkinson 病とその関連疾患の摂食嚥下障害」と題して、Parkinson 病の嚥下障害だけでなく、レビー小体型認知症や多系統萎縮症などの関連疾患についても摂食嚥下障害の特徴を分かりやすく説明された。

企業展示もあり、休憩時間などには嚥下食や摂食嚥下障害者向けの口腔ケア用品などに多くの参加者が関心を寄せ、企業の方の話を聞き、サンプル品を実際に試していた。

参加者は医師、歯科医師をはじめ、看護師、言語聴覚士、栄養士、理学療法士など摂食嚥下リハに関わるさまざまな職種の方々と学生もあわせ計122人の参加者が関心を寄せ、企業の方の話を聞き、サンプル品を実際に試していた。

国家試験の方向性や支援など情報共有

第5回FD研修会

第5回FD研修会が11月29日（水、本館601教室において、日本大学松戸歯学部歯科放射線学講座の金田隆教授をお招きし、歯科医師国家試験の今後の方向性や教育支援の方策について情報共有することを目的として開催された。

金田先生は長年にわたり歯科

第33回松濤祭テーマが決定 ‘Dentistry is a Work of Love’ 開催に向け実行委員会が始動



ブレバパーティーの準備をする実行委員ら

昨年5月に開かれた2017年度体連・文連合同総会において、松濤祭・体育祭実行委員会の常設化が承認され、実行委員長に第3学年の中田智是君が選出、承認された。実行委員会はこのほど、2018年度大学祭「松濤祭」に向けてテーマを決定し、環境設備の検討やイベント企画など本格的に活動を開始した。

第33回松濤祭は「Dentistry is a Work of Love」をテーマに掲げた。これは哲学者、宗教家として日本の近代思想史に大きな影響を与えた内村鑑三が歯痛に苦しんだ際、歯科医療によって苦痛から解放された喜びを表現した言葉。中田実行委員長は、さまざまな分野の専門家による

方々と学生もあわせ計122人の参加者が関心を寄せ、企業の方の話を聞き、サンプル品を実際に試していた。参加者は医師、歯科医師をはじめ、看護師、言語聴覚士、栄養士、理学療法士など摂食嚥下リハに関わるさまざまな職種の方々と学生もあわせ計122人の参加者が関心を寄せ、企業の方の話を聞き、サンプル品を実際に試していた。

（障がい者歯科審議 助手 宮原康太）



質疑に答える金田先生（左）

松戸歯学部生の卒業と歯科医師国家試験の合格率上昇を目的に2000年4月に発足された。当初はさまざまな問題点や人材不足などがあつたが、教員が一丸となり学修サポートを行うことにより成果が得られ、さらに学習指導要領や社会の変化への対応などについても語られ、歯科医師国家試験の合格率の向上や教員意識の改革について貴重な講演をいただいた。

講演後には、本学教員との間で活発な質疑応答が交わされた。現在と今後の本学における歯科医師国家試験への支援や、教育サポートに対する理解を深めることができた大変有意義なFDであった。

（FD委員会委員長 教授 内田啓二）

MTBペダリング 随想記



元JFD二五輪日本代表
鈴木 雷太

2020 TOKYOオリンピックに向けてのコーチ研修も終盤に入ってきた。延べ80コマ160時間にあふ研修は、科学的分野はもちろん人間性や倫理観など幅広い分野についての学びの場だ。他競技の活動や考え方の取り組みについて大きな刺激を受ける機会となっている。

選手強化へのアプローチやスタッフの専門分野も大切だ。いろいろな方々の力をお借りしながら進める部分においては皆同じ。派手な設備や施設の裏で地道な作業が多いのも印象に残った。また実績に対しての強化費が競技によって大きく違う。これは当然のこと、メダルを狙える競技は総じて人口が多く、それこそ山に例えるのであれば頂点が高く裾野が広い。競争が激しいのでおのずと世界のトップアスリートにのし上がっていくのだから。

そのようななかショッキングなニュースが入った。カヌー競技のドーピング物質混入事件だ。そもそもドーピングとは己の力を禁止薬物を使ってこっそり向上させるものだ。今回はライバル選手を蹴落とすために使われた。このことについて皆で意見を交わした。結局のところ、モラルや倫理など人としてどうか？といった問題だと思っ

「人間力無くして競技力向上無し」とは橋本聖子JOC副会長の言葉だ。スポーツを行う土台はまさに人間であり、繰り出される力や技、早さなどの動き以外に、リーダーとしての姿や人として模範となるからこそ、すばらしいパフォーマンスに世界の人々が感動するのだ。

「健康寿命延伸—歯科から考える」をメインテーマに 2018年松本歯科大学市民公開講座スタート



入れ歯をテーマに講演する羽鳥教授

松本歯科大学市民公開講座（全4回シリーズ）が「健康寿命延伸—歯科から考える」をメインテーマに、1月6日（土）からスタートした。第1回目は、歯科補綴学講座の羽鳥弘毅教授が「入れ歯の功罪」と題して、第2回日の13日（土）には摂食嚥下機能リハビリテーションセンター長の龍島弘之教授が「高齢者が飲み込めない」と題して講演した。

羽鳥教授は、歯を失った場合、ブリッジ、義歯（入れ歯）、インプラントなどの人工の歯で補う歯科補綴治療の詳細について説明した。

また、入れ歯は動くもので、使っているうちに顎はやせていき、噛み合わせも変化していくため、入れ歯が合わなくなったり、きは全体的な見直しが必要と話し、「痛い、かめない、合わないと感じた入れ歯でも、捨てないで歯科医師に見せてください。治療するうえでのヒントになります」と呼びかけた。

入れ歯の適切な清掃法についても触れ、「部分入れ歯の清掃は、残っている歯と別々に清掃しましょう。歯磨き粉で入れ歯が磨り減ることもあるので、入

医療現場における動機づけ面接法を学ぶ

第6回FD研修会

2017年度第6回FD研修会が12月16日（土）、図書館学生会ホールにて「医療面接、動機づけ面接を通じて行動変容を促す対話法とは何か？」をテーマに開催された。

外部講師として日本大学松戸歯学部歯科総合診療学講座の伊藤孝訓教授、岡山大学大学院医療教育総合開発センターの吉田登志子先生をお迎えし、基礎系講座、臨床系講座、衛生学院教員ら38人が出席、5グループに分かれワークショップ形式で行われた。

伊藤先生より、医療面接の基本的事項から現在における患者—医療者の関係、医療現場で患者から求められているコミュニ

ケーションについての講演があり、特にコミュニケーションにおいては、「会話の裏にある意図をくみ取ることが必要である」と話された。

続いて吉田先生から「患者をその気にさせる動機づけ面接とは？」についての講演があり、特に行動変容を起こさせるために必要となる「聞き返し」、「チェンジトーク」を理解するための演習が行われた。

その2つのスキルをより理解するために、患者指導場面を設定したロールプレイを目的にグループワークを展開。グループワークによるプロダクト発表は、各班による模擬ロールプレイ形式にて進行し、グループ発

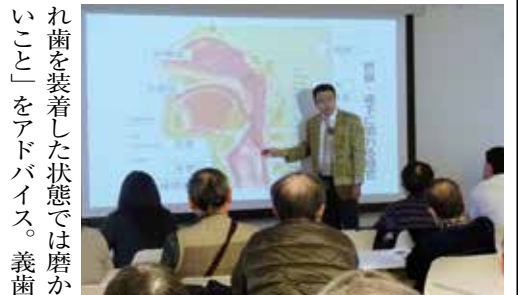


グループワークで意見を出し合う教員たち

表後のディスカッションを受けて、各シナリオの修正が行われた。

今回のFDワークショップにより、コミュニケーションの基本再確認から、患者指導だけではなく学生指導にも応用できる「動機づけ面接」を体験理解する良い機会となった。

（歯科保存学講座 講師 森啓



摂食嚥下障がいへの解説をする龍島教授

れ歯を装着した状態では磨かないこと」をアドバイス。義歯安

本学で販売の「からだが喜ぶお弁当」 長野県の健康づくり弁当に認定される

長野県では、信州ACE（エース）プロジェクト（長野県が展開する健康づくり県民運動）の一環として、外食や中食において、健康に配慮したメニューが選べるような環境づくりを進めている。

中食とは、市販の弁当や惣菜などを家庭や職場・学校・屋外などに持ち帰り食事することで、若い世代や働き盛り世代の約3割が、外食または中食を1日に1回以上利用している。利用者のために県ではコンビニエンスストアやスーパーマーケットなどの県内14の食品事業者と提携し、塩分控えめで野菜たっぷり「健康づくり応援弁当」を奨励している。

本学学生食堂の調理を担当している株式会社富士食品商事が提供する「からだが喜ぶお弁当」も「健康づくり応援弁当」として認定され、県のホームページで紹介されている。

定剤の特長と正しい使い方も紹介した。

龍島教授は、「高齢者は老化疾患などによって、食べ物をうまく飲み込めない摂食嚥下障がいを起こしやすい」と話し、原因や症状について解説した。摂食嚥下障がいの患者に対しては、歯科医師が医師や看護師、歯科衛生士、管理栄養士など多職種と連携して患者を支え、リハビリも指導していく方向性を示し、介助のポイントや、筋トレや体操、舌訓練などの機能回復法も紹介した。

また、要介護度が高い人ほど飲み込む機能が衰え、口腔内の健康状態も不良になって誤嚥性肺炎になりやすいと指摘。口腔ケアの重要性を説き、口腔ケアによって発熱やがんの手術後の合併症の発症を減少させるデータも示した。

同センター内にある図書館の蔵書の中から、歯や口腔、食べることをテーマにした本も展示され、貸し出しも可能とあって聴講者の興味を誘っていた。

第6学年が冬期合宿 歯科医師国家試験の合格めざし猛勉強



年末に講義を受ける第6学年生たち

らは、大晦日および元旦を含め、毎日の昼食および夕食が学生たちに提供され、大変好評であった。

今回の歯科医師国家試験は、新しい出題基準に基づいた問題となり、必修問題が70題から80題に増加する一方、全体問題数は5題減り360題となる。また、禁忌肢問題と領域別必要最低点は廃止される。摂食・嚥下障がい者への歯科治療をはじめ、高齢者歯科治療、地域包括ケアシステムの推進や他職種連携医療といった項目の出題増加が予想される。

3千人以上が受験し、2千人以下という合格者数が維持されている厳しい現状で、本学学生および既卒生の健闘を祈りたい。

（学生部長 宇田川信之
口腔衛生学講座 教員



本学で販売されている「からだが喜ぶお弁当」

ギー、たんぱく質、脂質、炭水化物、食塩相当量を表示、⑤



県の認定マーク

長野県産の食材を使用している、この基準

をクリアした「からだが喜ぶお弁当」は毎週水曜日、数量限定で本学病院北棟Beans caféで販売（450円）。弁当のふたには長野県のキャラクター・アルクマをあしらった信州ACEプロジェクトシールが貼られている。

富士食品商事株式会社の上條孝子さんは「病院食の常食を基本に作られた弁当で、季節の野菜を食材に使用しています。とてもヘルシーなのでぜひ味わってみてください」と話している。

本格的な入試シーズン幕開け

大学入試センター試験を本学講義館で実施

大学入試センター試験が1月13日（土）・14日（日）の2日提供される「からだが喜ぶお弁当」も「健康づくり応援弁当」として認定され、県のホームページで紹介されている。

認定基準は、①主食、主菜、副菜が揃っている、②エネルギーが500〜700kcal未満、③野菜（きのこ・海藻を含む）が140g以上、④食塩相当量が3g未満、⑤栄養成分（エネルギー、たんぱく質、脂質、炭水化物、食塩相当量を表示、⑤

試験場の講義館へ向かう受験生



本学試験場では両日とも天候に恵まれ、定刻通りに試験を開

始することができ、すべての教科・科目の試験時間でトラブルなどがなくすべての日程を無事終了した。

本学では、入学試験受験者の特待生選考においてセンター試験の成績を利用し、より客観的に学力評価を行っている。

2月3日（土）・4日（日）には一般入試（Ⅰ期）、特待生選考試験（前期）が、本学、東京大阪の3会場で実施され、続いて一般入試（Ⅱ期）、一般入試（Ⅲ期）等が行われる。これから3月中旬まで本学でも本格的な入試期間を迎えることとなる。

Alumni News

松本歯科大学校友会

沖縄県支部
歯科理工学講座・黒岩昭弘教授が学術講演
「総義歯補綴の坎どころフルバランスが吸着か」



黒岩教授（前列右から3人目）を囲む沖縄県支部会員

沖縄県支部学術講演会・忘年会が昨年の12月2日（土）、那覇市のダブルツリービルトン那覇にて開催されました。講師に本学歯科理工学講座・歯科補綴学講座教授の黒岩昭弘先生をむかえて「総義歯補綴の坎どころフルバランスが吸着か」と題して講演していただきました。黒岩先生はご自身の長い診療

経験により培われた総義歯のチェックポイントをいくつもあげられ、われわれが日々の診療で悩む義歯の試適の際の確認方法や修正方法を、時間のゆるす限りいろいろと教えてくださいました。講演会後には忘年会となり、支部会恒例のビンゴ大会で、黒岩先生のビンゴが最後の最後まで出ないというハプニングがあ

台湾だより Vol.3

校友会を代表し9期生林千昉

台湾茶が輸出された奇跡

昔、台湾人の生活とお茶は切っても切れない関係であった。例えば台湾語で石鹼を「茶元」と言う。それは茶から抽出した油から精製されていたからである。現在我々が飲んでいるお茶は決して台湾に原生する野生の茶葉では無く、清王朝の時代に中国から持ち込まれたものである。当時多くのイギリス人商人が投資し、最も有名なJohn Doddは台北郊外の淡水で寶順洋行（Dent & Co.）を設立し、李春生に売買を任せた。1869年「Formosa Oolong Tea」の名で1200トンの台湾茶がアメリカに輸出され、莫大な利益を上げた。台湾茶の輸出は清

代に始まり、日本時代には台湾総督府が主導し「Formosa Tea」の名は更に高まった。台湾総督府の宣伝手法は敏捷で、大量のイメージポスターを製作しブランドイメージを定着させた。ポスターには常に和装や台湾式服装に身を包んだ美女が採用され、手には緑茶の新茶枝や湯飲みを持っていた。「Formosa Tea」の英字以外にはスポンサー名など一切記載されておらず、「台湾総督府」の字すら印刷されていなかった。しかし時には美女の髪に工夫がなされ、簪にある上下三角形が台湾総督府のロゴである「台」の字を示していた。



和装美女のポスター

景を印刷したポスターカードを作製し産地イメージ作りや、会場で現金による茶葉の即売を行った。特筆すべきは纏足された少女を派遣し、台湾喫茶店のスタッフとしてサービスしていた事である。当時の報道ではこれら台湾少女が、纏足されていない

校友会伝言板

①第2回桔梗の会

日時・3月11日（日） 午前11時
会場・中国飯店 麗穂
名譽顧問：山田幸子、山田幸子、山田幸子

演題・「歯科医療に関わる人々」
懇親会・午前11時50分
会費・三千元
申込先・校友会事務局
締切・2月20日（火）
☎・0263-541432

②2期生同窓会 in 札幌

日時・5月26日（土） 午後6時
会場・マリスエッセイ札幌パルク
札幌市中央区南9条
幹事・森下正志
☎・011-6657366

歯科放射線学講座・内田啓一教授

前橋市歯科医師会に招かれ学術講演

歯科放射線学講座の内田啓一教授は昨年の12月6日（水）、一般社団法人前橋市歯科医師会群馬県歯科医師会において、前橋市歯科医師会を代表して「パノラマエックス線写真から骨粗鬆症疾患と頸動脈狭窄症を診断する重要性」と題して学術講演を行った。

同講座の田口明教授が研究を行っている骨粗鬆症の背景と概要、および関西大学システム理工学・棟安実治教授らと共同

講演には約80人の会員が参加し、講演後には活発な質疑応答が交わされた。内田教授は「限られた時間の中での訪問でしたが、前橋市歯科医師会の方々と交流を進めていく上で、大変貴重な機会となりました。前橋市歯科医師会会長・田口章太先生、前橋市歯科医師会理事・伏嶋陽一先生ならびに学術委員長・人見昌明先生（19期生・本学歯科放射線学講座 元助手）には大変にお世話になり、感謝申し上げます」と話していた。

研究している頸動脈狭窄症（頸動脈石灰化病変）をパノラマエックス線写真から如何に診断していくかについて概説をした。また、パノラマエックス線写真撮影装置は多くの歯科医院にあり、歯科・内科の連携による骨粗鬆症、頸動脈狭窄症の早期発見を行うことの重要性とその可能性について詳述した。

神奈川歯科大学・李昌一教授が講演 「歯科医学における活性酸素による酸化ストレスの基礎と臨床」

12月15日（金）、神奈川歯科大学大学院横須賀・湘南地域災害医療歯科学研究センター教授の李昌一先生をお迎えし、大学院セミナーが開催され、「酸化ストレスの基礎研究を基盤とした先制予防歯科治療」の実現について講演された。

現在、歯科界においては、これまでの歯科医療の見直しとそれに変わる革新的歯科医療の開

スタッフよりも朝から晩まで頑張っている姿を称賛されていた。樟脳、蔗糖、茶葉は1000年前の台湾における三大輸出品であり、日本統治時代が終わりを告げるまで茶葉輸出は栄光の時代を迎えた。世界的企業であるリプトンまでもが台湾茶葉を使用していた。現存する1915年リプトン紅茶の茶缶には黄色地に赤字でFormosa Oolong Teaと印刷されている。これが全てを証明している。

興味深いのはリプトン紅茶の茶缶にはOolong Tea（烏龍茶）と印字されていたが、筆者が疑問に感じたのは当時ヨーロッパでは紅茶が飲まれ、烏龍茶を飲

至り、もし外国人が台湾に来て「デリバリーティー」をネットで購入しようと思っても、恐らくお茶ではなく想像を逸する「デリバリーサービス」が届くかもしれない。この現象は外国人にとつて理解できない台湾式の奇跡かもしれない。

フォルモサ茶が台湾輸出業の歴史に奇跡を起こした。現代に至り、もし外国人が台湾に来て「デリバリーティー」をネットで購入しようと思っても、恐らくお茶ではなく想像を逸する「デリバリーサービス」が届くかもしれない。この現象は外国人にとつて理解できない台湾式の奇跡かもしれない。

また、根管消毒剤、ホワイトニング剤として歯科臨床で頻用されている次亜塩素酸や過酸化水素なども実は活性酸素である。李先生は、これまで活性酸素による酸化ストレスの知識を歯科医療従事者と共有することを目的として、エビデンスに基づいた歯科臨床法の開発に取り組みトランスレーショナルリサ

チの基礎的研究を進めてきた。本セミナーにおいては、電子スピン共鳴（ESR）技術を中心とした酸化ストレスの臨床へのトランスレーショナルリサーチの現状が説明され、活発な討議が行われた。

（口腔生化学講座 教授 宇田川信之

受験生の皆さんへ

※1 A O 入試 (Ⅱ期)
一般入試 (Ⅱ期)
※2 センター利用入試 (Ⅱ期)
※3 編入学試験 (Ⅱ期)

●試験日
2月24日 (土)
※1 A O 入試・編入学試験の試験場は本学です。
※2 センター利用入試は、本学個別試験はありません。

●出願期間
2月7日 (火) ~ 2月20日 (火)

●試験場
本学・東京・大阪

■お問い合わせ■
HOT LINE 0263-54-3210
松本歯科大学 入試広報室
www.mdu.ac.jp

人事異動

〔退職〕
小倉 英文 12月22日付
12月31日付
塩原 正明 (教授 歯学部小児科学) 12月31日付
湯川 譲治 (助手 歯学部歯床学) 12月31日付

〔配置換え〕
本間 美夏 1月1日付
松田 誠治 1月1日付
〔採用〕
高橋 雅 1月9日付
1月22日付

〔採用〕
高橋 雅 1月9日付
1月22日付

〔採用〕
高橋 雅 1月9日付
1月22日付

〔採用〕
高橋 雅 1月9日付
1月22日付

〔採用〕
高橋 雅 1月9日付
1月22日付

〔採用〕
高橋 雅 1月9日付
1月22日付

〔採用〕
高橋 雅 1月9日付
1月22日付

〔採用〕
高橋 雅 1月9日付
1月22日付

〔採用〕
高橋 雅 1月9日付
1月22日付

〔採用〕
高橋 雅 1月9日付
1月22日付

〔採用〕
高橋 雅 1月9日付
1月22日付

〔採用〕
高橋 雅 1月9日付
1月22日付

〔採用〕
高橋 雅 1月9日付
1月22日付

〔採用〕
高橋 雅 1月9日付
1月22日付

〔採用〕
高橋 雅 1月9日付
1月22日付

〔採用〕
高橋 雅 1月9日付
1月22日付

〔採用〕
高橋 雅 1月9日付
1月22日付

〔採用〕
高橋 雅 1月9日付
1月22日付

〔採用〕
高橋 雅 1月9日付
1月22日付

〔採用〕
高橋 雅 1月9日付
1月22日付

2月行事予定

1日 (木)
共用試験 CBT (第4学年)
特待生選考試験 (前期)

3日 (土)・4日 (日)
一般入試 (Ⅰ期)
センター利用入試 (Ⅰ期)

特待生選考試験 (前期)
第11回歯科医師国家試験

28日 (水)
編入学試験 (Ⅰ期)

24日 (土)
AO入試 (Ⅰ期)

17日 (土)
共用試験 O S C E (第4学年)

16日 (金)
進級試験 (第2・3学年)

9日 (金)・23日 (金)
定期試験 (歯生学院第1学年)

8日 (木)
松本歯科大学
松本歯科大学大学院

7日 (水)
一般入試 (Ⅰ期)
センター利用入試 (Ⅰ期)

Economic News

内外の経済 1月30日付

日本国	23,561.27円
米国	26,439.49ドル
金地金店頭価格 (消費税込み)	
売り (1グラム)	5,113円
買い (1グラム)	5,028円
白金地金店頭価格 (消費税込み)	
売り (1グラム)	3,882円
買い (1グラム)	3,753円

東京外国為替相場と各国定期預金金利 (3カ月物)		
米ドル	110.10円	0.20%
英ポンド	154.35円	0.10%
スイスフラン	117.30円	0.01%
ユーロ	135.90円	0.01%
タイバーツ	3.56円	0.10%
日本円	—	0.01%

(SMBC 信託銀行 H P 等より)